

2014 年度 小委員会活動成果報告

(2015 年 1 月 19 日作成)

小委員会名	鉄骨非破壊検査小委員会		主 査 名：原田幸博 就任年月：2013 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (鉄骨工事運営委員会)		委員長名：本橋健司 主 査 名：田中 剛
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2017 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・2013 年度: 近年の鉄骨構造形式、鉄骨生産方式に対応した非破壊検査のあり方に関する検討 ・2014 年度: UT 規準次期改訂のための情報収集・議論 ・2015 年度: UT 規準次期改訂のための情報収集・議論 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	主査：原田幸博 (千葉大学) 幹事：上平綱昭 (エンジニアリングサービス) 委員：笠原基弘 (アクトエイションハート)、坂本眞一 (清水建設)、佐藤文俊 (日本工業検査)、嶋徹 (戸田建設)、高田好秀 (日建設計)、高野昭市 (全国鐵構工業協会)、中込忠男 (信州大学)、服部和徳 (ベターリビング)、廣重隆明 (竹中工務店)、三村麻里 (竹中工務店)、湯田誠 (川田工業)、横田和伸 (NTTファシリティーズ)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2014 年度予算	130,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 近年の鉄骨構造形式、鉄骨生産方式に対応した UT 規準の改良・修正に関する審議 2. 非破壊検査技術の建築鉄骨への適用性に関する既往から最新の資料収集
委員会活動の問題点・課題	1. 欠陥を有する溶接部の構造性能に関する最新の知見に基づいた新たな欠陥合否判定基準の必要性に関する議論

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

*表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。